

2021 年度全関東大会団体、個人予選

立合要項

本要項は実施要項記載の基本の時間割をもとに作成されている。立合の流れは必ずしも本要項を遵守する必要はなく、状況によって変更することができる。

- ・試合の進行方法は立合と両対戦校の三者による協議をもって決定する。
- ・立合は事前に都学連ホームページから必要書類をダウンロードし、必要に応じて印刷するなどの準備をすること。
- ・試合中に異常が発生した場合は進行を一時中断し、立合と両対戦校による三者協議で解決すること。その際、何が起きてどうやって解決したか等の事情を学連に報告すること。

立合書類の提出方法 (公式記録用紙のみで大丈夫です)

PDF の形式でメールで記録用紙を以下のアドレスまで送信
試合終了後、記録用紙に誤りがないことを確認した後、**直ち**に行ってください。
メールアドレス

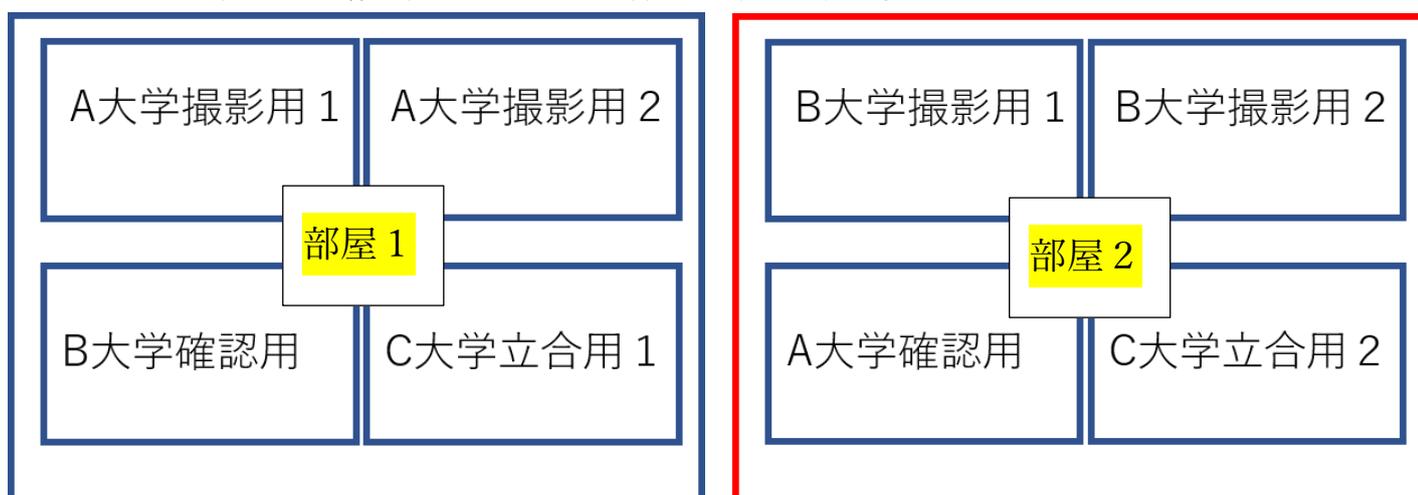
togaku910.forall@gmail.com

当日の流れ

立合い同士でコミュニケーションをとる必要があるため、立合い同士が同じ場所にいることが望ましい。

例：A 大学と B 大学が協議を行い、立合 C 大学

zoom の部屋を 2 つ作り、それぞれに立合いが 1 人ずつ入る。



ブレイクアウト機能を使うと円滑に行えます。

それぞれの立合いが用意する書類

- ・立合要項 本誌
- ・団体戦公式記録用紙 都学連ホームページよりダウンロードして印刷してください。印刷したものに記録を直接書き込んで、PDF の形式で学連まで送信してください。
- ・個人戦記録用紙 都学連ホームページよりダウンロードして印刷してください。印刷したものに記録を直接書き込んで、PDF の形式で学連まで送信してください。
※個人戦記録用紙にはあらかじめ大学名、選手名が記入されています。立合いをおこなう大学の部分を印刷してください。
- ・選手登録用紙 都学連ホームページから、メールで送信したパスワードを入力してご確認ください。
- ・東京都学生弓道連盟規約（+規約の解釈付）

- ・ストップウォッチ
- ・2021 年度全関東大会団体、個人予選実施細則

試合の流れ

各大学で行われる試合を、zoom を利用して相互、立ち合いが監視する。

9：00 道場準備完了

9：30 両校代表者と立合の三者でつなぐ

ZOOM の部屋は二つある。

ZOOM① A 大学撮影用、立合、B 大学確認用

ZOOM② B 大学撮影用、立合、A 大学確認用

同時に引くと確認、的中の報告がおよそ同時に行われることから、部屋が2つ必要となる。

※この時間以降の付け矢は禁止とする。

10：00 団体予選開始

- ・選手が本座に整列してスタンバイ

立合い：「競技を開始してください」と zoom で両校に伝える。

各大学記録：「本座にお進みください」、「射位にお入りください」と通常通りのアナウンスを行い、選手を射位に入れる。

選手の準備ができたなら、「行射を開始してください」とアナウンスをする。立ち合いはこのアナウンスをきいたらストップウォッチをスタートさせる。

※男子の制限時間は9分半である。「行射を開始してください」のアナウンスから9分が経過したら、立ち合いはその旨を各大学に伝える。各大学の記録担当の人はそれをきいたら予鈴を鳴らす。また9分半が経過したらその旨を伝える。このタイミング以降に離れた矢は失中とする。

※女子の制限時間は6分である。「行射を開始してください」のアナウンスから5分半が経過したら、立ち合いはその旨を各大学に伝える。各大学の記録担当の人はそれをきいたら予鈴を鳴らす。また6分が経過したらその旨を伝える。このタイミング以降に離れた矢は失中とする。

確認の仕方は都学連 youtube にあがっているリーグ戦確認マニュアルを参照。

一回目と二回目の間に最大 15 分のインターバルを置いてもいい。両対戦校が話し合い、立ち合いが決定する。

一回目と二回目の間に交代をすることは認める。

選手交代の時

選手交代があるときは、選手交代をする大学から相手校、立ち合いに共有する。方法は三者協議で事前に定める。(line グループなどを事前にとっておくとスムーズに行える。Zoom のチャットや口頭でも可能とする。)

交代が双方に受理されるまで次の立ちは開始しないように注意する。

11:00 個人予選開始

個人戦記録用紙に記載されている立順で競技を行ってください。

競技内容

種目 弓道近的 (36 cm 星的 射距離 28m)

競技方法

<u>男子</u>	一次予選	2 射皆中通過
	二次予選	4 射皆中通過

<u>女子</u>	一次予選	4 射 2 中以上通過
	二次予選	4 射 3 中以上通過

- ・ 立射・持ち矢を引ききる (決定退場なし)
- ・ 一次、二次予選は、六人順立 (追い越しは失格)

※例年は一、三、五同時打ち起こしで実施しておりますが、本年度予選はオンラインのため順立と致します。

※立順は記録用紙の名前の通りの順番になっているか競技を行う前に必ず確認してください。

※二次予選では一次予選で敗退した人の分は間をつめて行射してください。

※記録を正確に行うために、基本的には的数は 6 のまま、順立でおこなってください。

※女子個人戦の場合は団体予選時の3的から、6的に増やしても結構です。